

## USB ダンパーの導入(19) ーヘッドシェルチャック部への適用ー

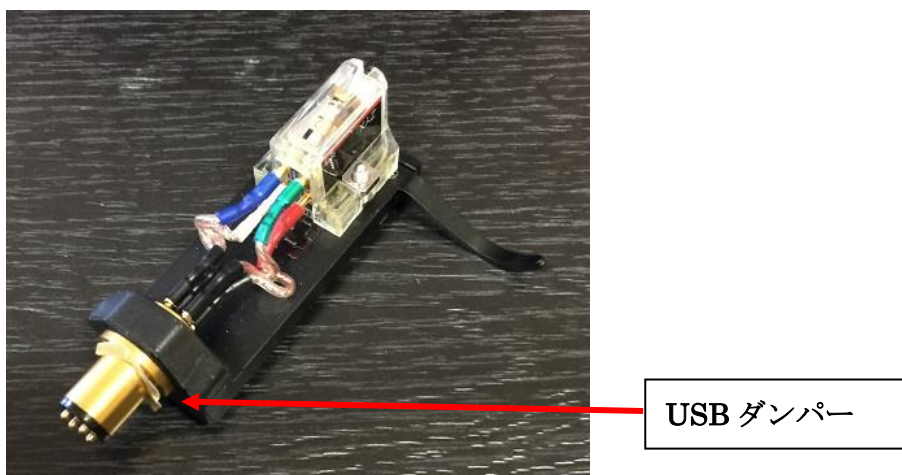
### 1. 始めに

今回は、USB ダンパーのヘッドシェルチャック部への適用を行ってみます。

### 2. USB ダンパーの試聴計画

制振材等をヘッドシェルチャック部に適用する例は、従来からあり、市販のアクセサリもあったかと記憶しています。

今回、思いついて、USB ダンパーのヘッドシェルチャック部への適用を行ってみました。USB ダンパーをドーナッツ状に切り抜き、紙のような面をヘッドシェル側に、アームのチャック部との間に挟み込みます。



再生ルートはヴォリュームアキュライザーの導入(13)と同様で、次のとおりですが、駆動アンプが修理の終わった 300B シングルアンプに替わっています。

Garrad401→(フォノケーブル)→My Sonic Stage1030→(RCA ケーブル)→マランツ 7 タイプキットプリアンプ (フォノ入力→アンバランス出力端子)→(アンバランスケーブル)→Brooklyn DAC+ (ライン入力) →TruPhase→300B シングル

Brooklyn DAC+から TruPhase を経由して 300B シングルまではバランス接続で、Brooklyn DAC+以降の経路や VRA-7 などの使用状況は、ヴォリュームアキュライザーの活用(20)の場合と同様です。

今回は、ヴォリュームアキュライザーの導入(13)と同様、次のアナログ盤を選定しました。位相反転は、TruPhase でなく Brooklyn DAC+で行います。

キングレコード SKA-104

愛と自然の歌

倍賞千恵子

ARCHIV(日本ポリドール) 28MA 0020

J.S.Bach チェンバロ協奏曲

トレヴァー・ピノック指揮イングリッシュコンサート

### 3. USB ダンパーの試聴結果

通常の場合でも、Brooklyn DAC+以降をバランス接続としたこと、VRA-7を要所にセットしたことなどで、これまでにない、伸び伸びとした鮮烈な音を聴かせてくれます。

USB ダンパーのヘッドシェルチャック部への適用を行いますと、劇的というほどではありませんが、倍賞千恵子では、幾分残っていた雑味がとれ、声が済んできますし、バックの演奏もすっきりしてきます。

チェンバロ協奏曲では、これも劇的というほどではありませんが、チェンバロの音が澄んで、アンサンブルの濁りが取れてきます。

### 4. まとめ

ヘッドシェルチャック部へのUSB ダンパーの適用の効果を認めました。

以上